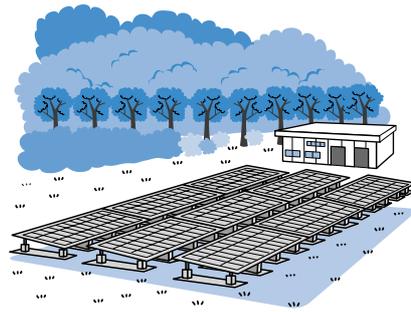


「札幌エネルギーエコプロジェクト」を発足させ、新たな融資・補助制度を共同で行う検討を進めており、新年度からの開始を目指しているところである。



厚別区の諸課題

小川 直人(民主党・市民連合)

問 厚別副都心地区の土地の有効利用の考え方、そして、副都心機能の充実に向けた将来構想を含め現時点での考え方について伺いたい。

答 本市は、以前から関連施設のバリアフリー化に向けた改善を検討し、平成十九年度から基本計画を策定し、具体的に取り組みを進めると聞いているが、どのような設備をいつまで改善しようとしているのか、伺いたい。

では、既存の都市施設を維持し活用しながら、民間活力の導入時期も含めて、総合的な視点に立って取り組んでいきたい。

バリアフリー化などの内容と進ちよく状況については、今年度は基本設計を行い、来年度以降、エレベーターの改修および新設、バスターミナル待合所の防寒対策、各公共交通機関を乗り継ぐための案内表示の改修などを行い、平成二十二年度に施設改善を終える計画である。

行財政改革

横山 峰子(自民党)

問 本市の財政状況は他の政令指定都市に比べても、とりわけ厳しい状況にあり、これまで以上の現業業務の見直しに大胆に取り組むべきであると考えますが、市長の考えは何かか。

答 事務事業の民間活用の対象範囲の拡大を図りながら、その内容や性質などに応じた適切な手法を積極的に導入し、行政改革のスピードを上げていくべきと考えますが、市長の見解を伺いたい。

果的にサービスが提供できる分野や業務については、民間委託などを推進し、簡素で効率的な業務執行体制の構築に取り組んでいきたい。

民間活用手法の導入については、厳しい財政状況を踏まえ、民営化、民間委託、指定管理者制度、PFIなどの手法を、現在策定中の行財政改革プランに位置付けながら、引き続き積極的に推進していきたいと考えている。

可決された議案

●一般会計補正予算

次の内容で総額2億7,030万円を補正するものです。

①清田区清田に放置された産業廃棄物の撤去に係る経費②来年7月に本市で開催する著作権に関する国際会議「アイコモンズ・サミット2008」の開催準備に係る経費③不足が生じる見込みとなった法人市民税の還付金などの追加④国民健康保険会計の補正に伴う繰出金の追加

●札幌市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案

市議会議員が定例会、臨時会、常任委員会、議会運営委員会および特別委員会の会議への出席の際に支給されていた費用弁償を廃止するものです。

このほか、札幌市職員の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例案、札幌市立学校設置条例の一部を改正する条例案など合計30件が可決されました。

総務委員会

<9月27日>陳情の現地調査として、旧陸上自衛隊札幌駐屯地月寒送信所(豊平区月寒東2の1)およびつきさっぼ郷土資料館(豊平区月寒東2の2)を視察しました。

<10月5日>天神山国際ハウスの在り方について、総務局から説明を聴取し、質疑を行いました。

<10月9日>「(仮称)北部事業用地(中沼用地)一般廃棄物最終処分場造成計画を白紙撤回し、事業用地の買収を承認しないことを求める陳情」の初審査を行い、不採択としました。また、「スリムシティさっぼろ計画」の素案について、環境局から説明を聴取し、質疑を行いました。

財政市民委員会

<9月12日>市民活動に関するフォーラムおよびアンケート調査の結果について、市民まちづくり局から説明を聴取し、質疑を行いました。

文教委員会

<9月12日>「札幌市内から通学可能な高等養護学校の定員拡大等を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

<10月9日>札幌市立小学校教頭が不祥事で逮捕された件について、教育委員会から説明を聴取し、質疑を行いました。

厚生委員会

<9月20日>WEST19(中央区大通西19)を視察しました。

<10月9日>札幌市食育推進計画素案について、保健福祉局から説明を聴取し、質疑を行いました。

建設委員会

<9月27日>札幌市耐震改修促進計画の素案について、都市局から説明を聴取し、質疑を行いました。

<10月9日>普通浴場の下水道使用料の負担の在り方に関する答申について、建設局から説明を聴取し、質疑を行いました。

経済委員会

<9月12日>中小企業等振興条例の改正素案について、および季節労働者通年雇用促進支援事業について、経済局から説明を聴取し、質疑を行いました。

第一部・第二部決算特別委員会

<10月4日>副委員長の互選、理事制の設置、審査日程、発言方法について決定しました。

このほか、9月26日、10月9日には、関係する常任委員会において、本会議から付託された議案について、それぞれ審査を行いました。

9月11日～10月10日